



## 2024 年度大学評価研究所大会 プログラム

### テーマ「認証評価の 20 年と今後」

#### 開催趣旨

2004 年に運用が始まった認証評価制度は、2024 年で 20 年を経過しました。すでに機関別の認証評価は第 4 期目を目前に控え、専門分野別についても、各分野での評価経験は厚みを増しつつあります。この認証評価について、制度導入を決定づけた 2002 年の中央教育審議会答申は、「〔各認証評価機関の〕基準を満たすものかどうかについて社会に向けて明らかにすることにより、社会による評価を受けるとともに、評価結果を踏まえて大学が自ら改善を図ることを促す」とし、対大学、対社会の二側面から認証評価の目的を説いています。では、「社会による評価を受ける」こと、そして「自ら改善を図ることを促す」という目的は、当初の意図通り実現できているのでしょうか。20 年を経た今、認証評価にはどのような課題があり、そして、どのようなポテンシャルがあるのでしょうか。

本年度の大学評価研究所大会は、このような認証評価についての回顧と展望を趣旨として開催します。この分野における有識者からの話題提供をもとに、現状と課題の整理とともに、新たな時代に認証評価を活かす方途の探求なども行っていきます。

#### プログラム

1. 日 時：3 月 13 日(木) 14:00～16:45
2. 開催方式：オンライン

※敬称略

14:00～14:10	◆挨拶：植木俊哉（大学評価研究所長、東北大学理事・副学長）
14:10～14:45	◆発表：早田幸政（大学評価研究所特任研究員、元中央大学） 「今、『認証評価』の何を反省し、新たな制度に向き合うべきか」
14:45～15:20	◆発表：林 隆之（政策研究大学院大学教授） 「内部質保証システムの実質化に向けて」（仮）
15:20～15:30	～ 休 憩 ～
15:30～16:45	◆総括討論：早田幸政（司会） 林 隆之 山極伸之（佛教大学副学長・教授、 大学評価研究所特任研究員） 工藤 潤（大学基準協会常務理事・事務局長、 大学評価研究所特任研究員）